

2026年2月26日

報道各位

株式会社いい生活

## 不動産売買業務のデジタル化を支援する「いい生活売買クラウド」が大幅アップデート！

ポータルサイト直接連携&モバイル対応で、売買仲介業務の生産性を劇的に向上

不動産業務を網羅するパーティカル SaaS と業務効率を推進する BPaaS (※1) で不動産市場の DX を推進する株式会社いい生活（東京都港区、代表取締役社長 CEO：前野 善一、東証スタンダード：3796、以下：いい生活）は、「いい生活売買クラウド」において、大幅アップデートを実施したことをお知らせします。

### 大幅アップデート

いい生活  
売買クラウド

**スマホ版** 売買クラウドで  
**広告掲載** 等が  
できるようになりました！

 編集できる項目がさらに拡大！  
 マルチデバイスに対応！

**今すぐ 0円でお試し※**  
※条件等はサポートサイトをご確認ください



不動産市場に、テクノロジーを  いい生活

▼詳しくはこちら▼

<https://www.es-service.net/topics/sale20260225/>

### ■ 開発の背景と機能概要

従来の不動産売買業務では、物件の登録や更新作業、特に大量の画像を1枚ずつ手作業で編集・アップロードする業務負担が重く、営業担当者が本来注力すべき接客や追客活動に十分な時間を割けないという課題がありました。また、多棟分譲地においては区画情報を1件ずつ登録する手間が膨大であり、それに伴う広告費の管理も複雑化しがちです。

今回のアップデートは、こうした「現場の悩み」を解消し、事務作業の時間を「顧客と向き合う時間」へと転換することを可能にします。煩雑な手入力やPC作業を効率化することで、成約率に直結する追客スピードを加速させ、高いパフォーマンスを発揮できる営業環境を提供します。

本アップデートの内容は以下の通りです。

## ・ポータルサイト連携の強化

管理画面から主要な不動産ポータルサイト等へ、直接広告掲載が可能になりました。媒体ごとの重複入力や更新作業の負担を解消し、情報の一元管理を実現します。

## ・「現場完結」を可能にするモバイル対応

スマートフォンでの操作性を極限まで高め、専門知識がなくても誰でも迷わず使いこなせる「直感的なインターフェース」へと刷新しました。これにより、移動中や内見の合間といった外出先からでも、物件情報の確認や編集がこれまで以上にスムーズに行えます。

## ・写真アップロード・編集作業の簡略化

スマホで撮影した物件写真をその場でアップロードできる機能を搭載。PCへデータ移動し1枚ずつ編集していた従来の手間をなくし、現場での作業効率を大幅にアップさせます。

## ・多棟分譲地・区画情報の管理最適化

手間のかかる多棟分譲地の情報登録をよりスムーズに行えるよう改善。煩雑な登録作業から解放されるとともに、戦略的な広告運用をサポートします。

今回のアップデートにあたり、既存の「売買クラウド」ユーザー様は、現在の利用環境やデータを維持したまま、スムーズに新機能の利用を開始いただけます。

また、新機能をリスクなくご体験いただけるよう、いい生活をご利用いただいている不動産会社様向けに「今すぐ無料お試し」期間を設定いたしました。日々の業務を止めることなく、最新のデジタル環境への移行を強かにバックアップいたします。

本アップデートにより、事務所に戻って行う事務作業を最小限に抑え、「現場」を起点としたスピーディーな営業活動が可能となります。いい生活は、本サービスを通じて不動産売買仲介業のDXを推進し、営業担当者がお客様との対話に最大限の時間を割ける環境づくりを支援してまいります。

## ■ いい生活のセキュリティ対策

当社は、以下の3つの柱により、お客様のデータを「構造的」に守り続けています。

### 1. 構造的分離

当社のオフィス（社内環境）と、お客様のデータを管理するデータ金庫（SaaS環境）は「海を隔てた別の島」のように完全に分断されています。万が一、社内PCがウイルスに感染しても、SaaS環境への道を構造的に遮断しているため、二次感染を構造的に遮断しています。

### 2. ゼロトラスト（※2）

「誰も信用しない」ことを前提としたゼロトラストアーキテクチャを採用し、社内アクセスも空港の保安検査レベルで都度検証するモデルを採用しています。多要素認証（MFA）を徹底し、常に厳格な本人確認を実施しています。

### 3. クラウドネイティブ（※3）

RDP（遠隔操作）を利用する方式とは異なり、ブラウザやAPI通信による方式を一貫して採用しています。限定された指示データのみを通し、ウイルスの主要な感染経路となるドライブ共有等の仕組み自体が存在しないため、リスクを構造的に排除しています。

また、いい生活は、情報セキュリティ規格であるISO/IEC 27001（ISMS）をはじめ、クラウドセキュリティ規格であるISO/IEC 27017（ISMS-CLS）、ITサービスマネジメント規格であるISO/IEC 20000（ITSMS）の3つの国際認証を取得し、厳格な運用を続けています。

いい生活は、単なるソフトウェアベンダーではなく、お客様のビジネス継続性を最優先に考える戦略的パートナーとして、今後も「止まらない不動産実務基盤」を提供し続けます。

※1 BPaaS：Business Process as a Service の略でクラウド上で業務プロセスをアウトソーシングすること

※2 ゼロトラスト：「社内ネットワークだから安全」という従来の性善説を捨て、「すべてのアクセスを疑い、その都度検証する」という考え方

※3 クラウドネイティブ：既存のソフトウェアを単にクラウド上の「場所」に置くのではなく、「最初からクラウドで動くことを前提」に設計・構築されたシステムのこと

## ● いい生活売買クラウド <https://www.es-service.net/service/sale/>

不動産売買業務に最適化された売買業務のデジタル化を支援するサービスです。売却査定から販売、広告、顧客情報の管理、売買契約、成績管理などの一連の業務をデジタル化。最新の法改正に対応した重要事項説明書や売買契約書を利用することも可能です。

## ● 株式会社いい生活 会社概要 <https://www.e-seikatsu.info/>

いい生活は「テクノロジーと心で、たくさんのいい生活を」ミッションに掲げ、不動産業務クラウドサービス、不動産プラットフォームサービスを提供する不動産テック企業です。不動産市場の法改正やIT化に迅速柔軟に対応し、不動産業務を網羅するフルラインナップのSaaSで不動産市場のDXを推進しています。いい生活は、不動産市場に関連する企業はもちろん日本各地のエリアに寄り添ったソリューションで、「心地いいくらしが循環する、社会のしくみをつくる」ビジョン実現を目指します。

- 商号： 株式会社いい生活
- 所在地： 東京都港区南麻布五丁目2番32号 興和広尾ビル 3F
- 設立： 2000年1月21日
- 資本金： 628,411,540円（2025年3月末現在）
- 事業内容： 不動産市場向けSaaSの開発・提供

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社いい生活 マーケティング本部 広報部

TEL：03-5423-7836（平日9時～18時）

E-Mail：[contact.pr@e-seikatsu.co.jp](mailto:contact.pr@e-seikatsu.co.jp)